～羽黒山を仰ぐ小学校～

上河内中央小学校だより

学校の合言葉
かしこく
やさしく
たくましく

令和8年度
6月発行
校長　岡田　信行

6月8日～10日に，宇都宮市内でクマ出没のため学校休業となりましたが，現在は平時に戻り，子供たちは元気に学校生活を送っています。これからは，日によっては真夏のような日があったり，大雨の日があったりする季節になります。気象情報に注意をしながら，子供たちが安全に過ごせるように努めていきたいと思います。

創立記念･県民の日集会では，本校の歴史や栃木県の自然や伝統，歴史等についての話をしました。また，図書委員会の企画として「とちぎweek」を実施し，クイズやゲームなどをしました。栃木県の特色を知ることにより，子供たちが学校や郷土への愛情と誇りをもつことにつながればと思います。

学校経営方針　未来を担う子どもを育て地域に愛され信頼される学校　を目指し，知･徳･体のバランスのとれた教育を推進します。今回は「徳」の重点取組についてご紹介いたします。

徳

自分を見つめつくせる子ども
（やさしく）

「温かく，認め励まし，初期対応重視」で心の教育

○進んで挨拶し，時と場に応じた言葉づかいを意識できる児童の育成
○自己有用感を育て，互いに認め合う集団づくりを推進
○規則を守り，節度ある生活ができる児童の育成
○いじめ･不登校等に対する組織的な体制の整備
○多様な児童に対する保護者や関係機関と連携した指導･支援の充実
○自律した情報の使い手を育む教育の充実

「あいさつ」の大切さについては，様々な活動や場面で取り上げ，意識化を図っています。あいさつ・言葉づかい名人を表彰する機会を設ける活動も展開しています。

どの学級でも，担任からはもちろん児童同士でよさを認め励ます活動をしています。「温かさ」「やさしさ」の広がりを期待します。

「いじめは決して許されない行為」との共通の認識のもと，教育活動全般を通して児童に働きかけます。いじめゼロ強調月間やいじめゼロ集会・教育相談等で，いじめ防止・早期発見・早期対応を目指します。

温かい雰囲気の学級づくりを基盤とし，不登校の兆しが見られる児童の情報を共有しながら，早期より組織的に対応をします。また，児童の状況に合わせて別室登校支援も行います。

児童の実態に応じて，授業内外で個人用パソコンの日常的・効果的な活用を進めます。また，児童自身が，自律的に責任をもって，互いを思いやりながら個人用パソコンを利用できるよう，指導の充実を図ります。

担任だけではなく校内で組織的に対応します。スクールカウンセラーや宇都宮市教育センター等の相談機関へつなぐこともできますので，些細なことでもご相談ください。

上央っ子の誓い

- あいさつをきちんとします
- 時と場におうじた言葉づかいをします
- 身の回りの整理整頓をします
- 人にはやさしく親切にします
- 自分で考えて行動します

運動会　5月23日（土）

「燃やせ情熱　自分の壁を　打ち破れ」のスローガンのもと，子供たちはこの日のために一生懸命に練習し，その成果を思う存分に発揮しました。各学年種目の練習はもとより，全校生が関わる開･閉会式やラジオ体操の練習，応援団の結成と応援合戦の練習，5～6年生の係の打合せなど，本当に多くの準備があっての本番でした。保護者の皆様には，早朝から各係でご協力いただき，この一大行事を運営できましたことに，感謝申し上げます。また，テントや机の片付けも保護者の皆様に協力していただき，本当にありがとうございました。








にこにこ班活動　6月18日（木）

今年度最初の「にこにこ班活動」が行われました。6年生が中心となって計画し，年間4回にこにこ班で遊びます。今日は校舎内で活動しました。





元気っ子体力チェック週間

元気っ子健康体力チェックを行いました。1年生にとっては初めての体力チェックですが，種目によっては6年生がお手伝いをして，回数を数えたりやり方を教えてあげたりしました。

子供たちは，自分の目標をしっかりもち，一生懸命に種目に挑戦していました。




